



日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1000-1
毎週日曜日発行
インターネットでも
ご購入いただけます
http://www.jpcc.com/

日本共産党の年金政策に期待

ある北茨城市民から中央委員会に切実な手紙

参議院選挙の投票日が3日後に迫った7月26日、日本共産党中央に、北茨城市の方から一通の手紙が届きました。お名前も住所も明記されている原文から、切実な訴えを紹介します。

参議院選挙の投票日が3日後に迫った7月26日、日本共産党中央に、北茨城市の方から一通の手紙が届きました。

中央委員会から手紙の内容を伝えられた地元北茨城市の党では、まさに命と暮らしがかかった願いを受けとめ、この参議院選で共産党の議席を増やすために力を合わせましょうと訴えています。

前略

共産党様。初めて筆をもちました。29日には必ず共産党に入れます。友人にも働きかけます。無年金対策として最低加入年数25年を10年に引き下げるといふ政策。これをどうか実現してください。

若いころに交通事故にあい、厚生年金の加入期間は11年くらいです。仕事があればよいのですが、今日の不景気です。日割り計算でもいいので、1万でも2万でももらえればアパート代にはなります。何とか制度の実現よろしく願っています。

(大津町のSさんから)

ご相談は
お気軽に
市議会議員
福田 明
43-0468
市議会議員
鈴木 康子
42-2462

紙智子^{比例区候補}から最終盤のメッセージ



いよいよ参院選も最終盤となりました。気力・体力とも充実しています。大激戦、大接戦のなかで、「負けてなるものか!」と気迫をこめて訴えます。

つづけています。「あまりにもひどい安倍・自公政権は変えようとの気運が広がっている。この政治を変えるチャンスを本当に生かすためには、現実政治を動かす力を持つている日本共産党を伸ばしてこそ!」と訴えています。

「ご当地での最後だと思つとつい熱が入り、時間が伸びがちになりますが、演説が終わると、「もう入れてきたよ」、「応援しているよ」、「年金問題はたのむよ」、「農業しっかりやってくれよ」などと声がかかけられます。最後の最後まで全力でがんばりぬきます。



水稻に塩害

市内の水田で、稲の葉先が茶色く変色している症状が広がっています。市農林課の話では、これは病気ではなく塩害による障害だということです。さきの台風4号で潮が吹きつけられたものでしょうか。

好天がつづけば生育は回復すると見込まれていますが、水田によってはイモチ病の引き金になっていると思われるようなところがあり、楽観もできません。

日本共産党 塩川てつや^{衆院議員}が市内で訴え

市議団とともに



磯原サンユー前
木皿Aコープ前